

堀之内人道橋について

1. 施設概要

(1) 施設規模

幅員：2.40～2.65m、延長：140m（階段部含む）

(2) 設置箇所

自：豊島区池袋本町1-2

至：豊島区上池袋2-45

(3) 構造

上路プレートガーダー橋（旧橋：レール桁・新橋：H鋼桁）

(4) 架設年度

旧橋：昭和4年

新橋：昭和42年

2. これまでの経緯

昭和4年	堀之内人道橋建設
昭和42年	電車区の増設に伴い、一部改修（新橋）
昭和44年5月	国鉄より豊島区へ人道橋の移管
昭和52年10月	橋梁現状調査
昭和53年度	旧橋部分の金網柵改修工事
昭和54年度	塗装工事、補修工事実施
昭和55年度	一部改修に伴う調査設計委託
昭和57年11月	交通量調査：161人／24時間
昭和60年度	剥落防止工事実施
昭和63年度	剥落防止工事実施
平成元年度	池袋本町側用地取得（286.61㎡）
平成2年度	設計委託（比較設計）
平成3年度	橋梁点検調査委託
平成5年2月	上池袋さくら公園の地元説明会の際に人道橋架け替えについて説明
平成5年度	補修工事実施（階段部の金網張替え・塗装）
平成7年度	橋梁点検調査委託
平成7年6月	交通量調査：109人／12時間
平成8年度	設計委託（詳細設計）
平成10年度	補修工事実施（防護ネット設置、断面欠損箇所補修）
平成15年12月	JRより区に対し、人道橋からのコンクリート剥落について調査依頼がなされる。
平成18年度	調査設計委託

3. 地元説明会の状況

(1) 開催日

- ① 第1回：平成19年12月8日（土）池袋本町第2区民集会室
- ② 第2回：平成19年12月14日（金）上池袋第2区民集会室
- ③ 第3回：平成19年12月15日（土）上池袋第一まちづくりセンター

(2) 出席者：延べ37人

(3) 説明内容

① 利用状況（7時～19時の12時間）

平日	133名
休日	164名

（平成18年9月28日（木）・10月15日（日）調査）

② 利用目的（利用者50名に対する聞き取り調査）

利用目的	平日	休日
散歩・ウォーキング	42.0%	58.0%
通勤・通学	24.0%	8.0%
私事	22.0%	20.0%
買い物	8.0%	12.0%
業務	0%	2.0%
その他	4.0%	0%

③ 橋の現状

- ・コンクリート床版のコンクリートが剥離し、防護ネットに落下している。
- ・コンクリートが剥離した部分の鉄筋が腐食している。
- ・耐震性の検討では、基礎、橋脚に耐震上問題があり、中規模の地震により転倒、倒壊の恐れがある。
- ・現状では、今後5年程度の寿命と判断される。

④ 今後の方針等

- ・橋の老朽化が進んでいることから、早期に撤去したい。
- ・区としては、早期に危険を回避する意味合いで、人道橋の撤去の条件として代替施設設置が前提条件という考えはもてない状況である。
- ・撤去に要する事業費は、約5億円である。
- ・平成18年度の委託調査結果によれば、仮に現在地で架け替えた場合は、約13億円の事業費を、近接の堀之内踏切に代替施設を設置する場合は、約6億円の事業費を要する。

(4) 主な意見等

- ・現在の位置で、利用しやすい橋に架け替えすべきである。
- ・人道橋は、池袋本町と上池袋を結ぶ貴重な動線であり、災害時のことも考えると残すべきである。
- ・技術革新もされているだろうから、あらゆる技術を使って架け替えるべきである。
- ・撤去のみでは納得できない。
- ・近隣の堀之内踏切に代替施設を設置すべきだ。
- ・人道橋の撤去は、区の既定計画であるので撤去すべきである。

4. 今後の進め方

(1) 基本的な考え方

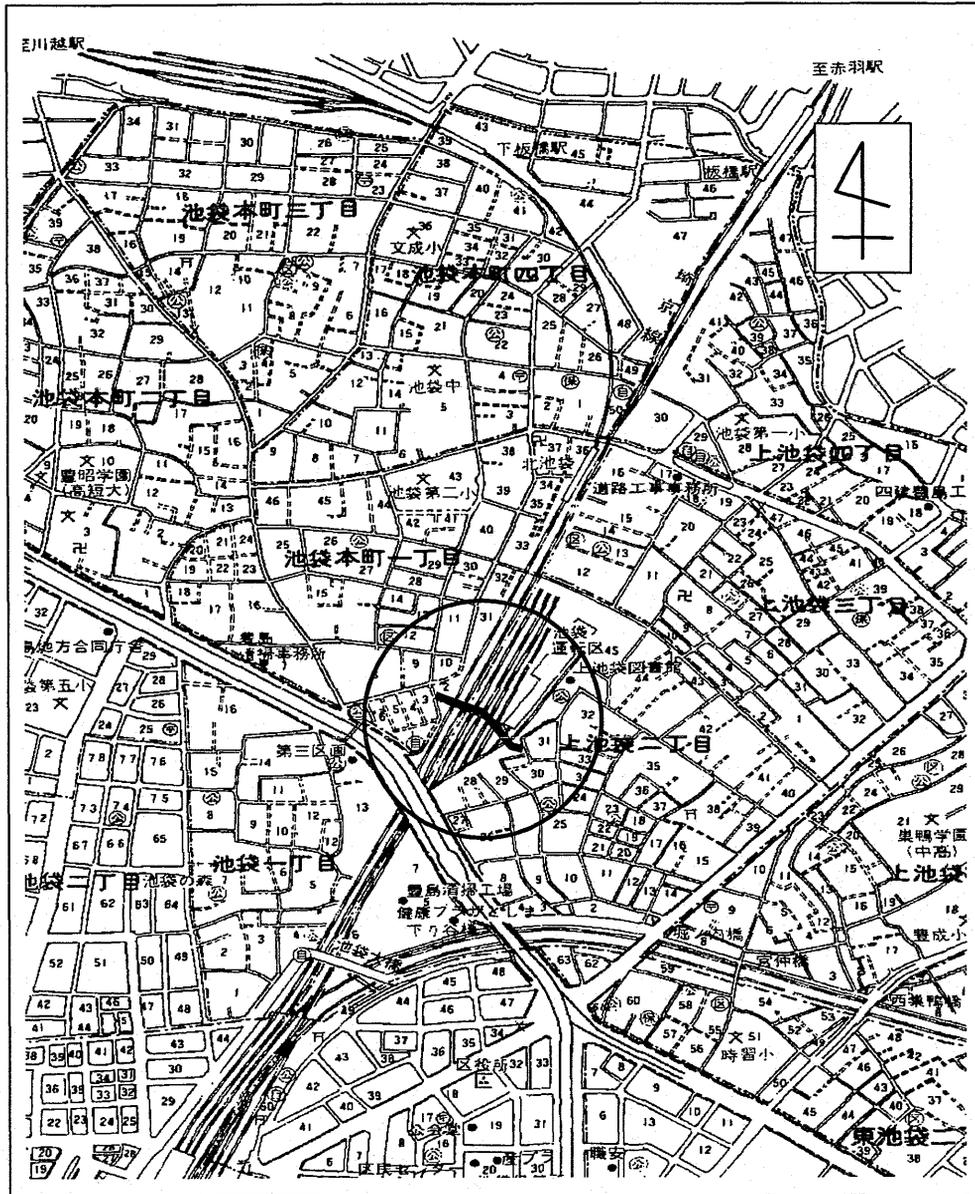
- 区としては、現状の利用状況から今後の大幅な利用増が見込めないこと、及び建設費や将来の維持管理経費などの費用対効果の点から、現在地での新橋の設置の手法は選択しない。
- 人道橋の老朽化している現状を踏まえると、地震による倒壊等による鉄道運行上への影響を排除したいという考えに基づき、JR、東武鉄道との協議が整い次第、撤去作業に入りたい。
- 代替施設の設置の検討を並行して進めていくため、人道橋の撤去にあたっては、当初の道路廃止（議決が必要）という手法は取らずに、現区道の道路路線としての位置づけを残したまま、現人道橋の撤去を行いたい。
- 代替施設設置には多くの課題もあることから、代替施設設置の後に人道橋撤去という方法を取れる状況にない。

(2) 代替施設の課題について

- 鉄道事業者に対し、立体化等の意向の確認が必要である。
- 代替施設としては、近隣の踏切に「花のはし」のような立体横断施設の設置が想定されるが、その場合池袋本町側、上池袋側に用地取得が必要となる。
- 現在の踏切の撤去に対する利用者、地域住民の合意形成が必要となる。
- 代替施設の設置にあたっては、相当数の利用が見込めるかなど費用対効果の検証が必要となる。

【位置図】

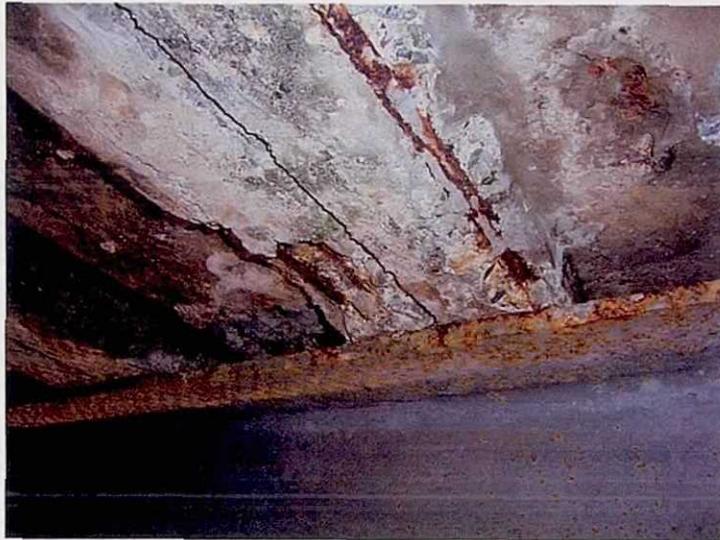
豊島区 池袋本町1-2～上池袋2-4 5



【現況写真(床版)】



(旧橋 モルタル剥離)

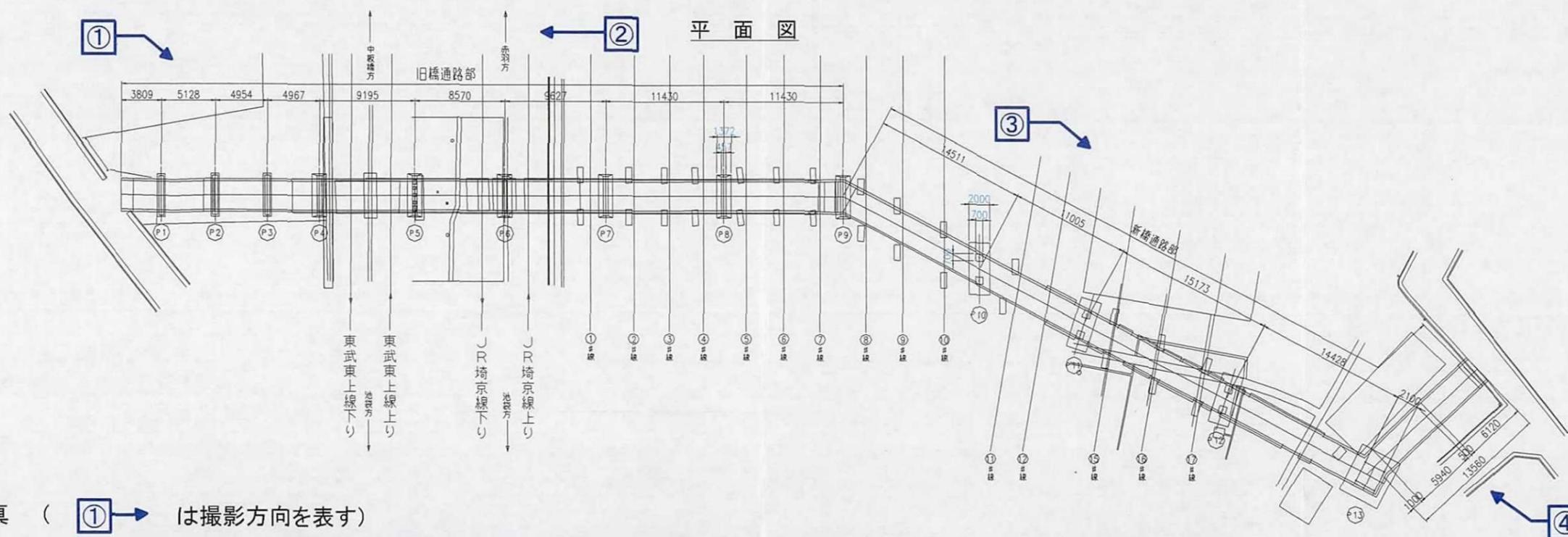
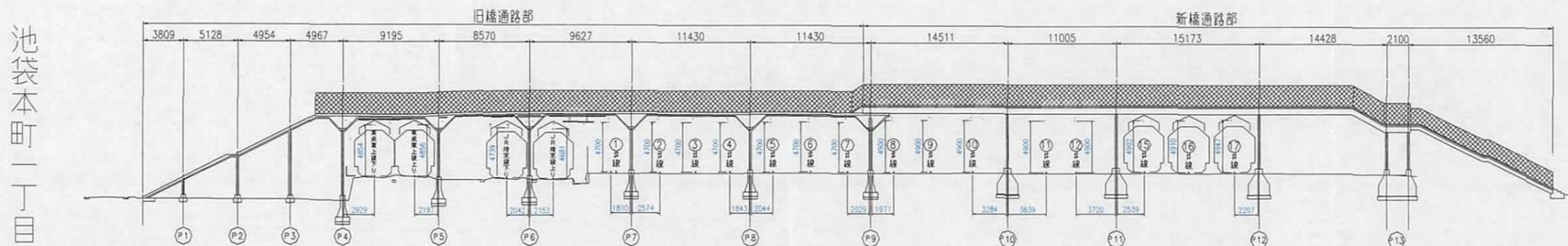


(新橋 鉄筋腐食)

【堀之内人道橋現況図面及び写真】

堀之内人道橋現況図

側面図



現況写真 (① → は撮影方向を表す)

